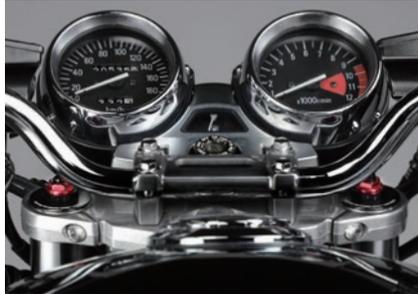




## for KAWASAKI ZEPHYR1100

**ノーマルフロントフォークにダンピングアジャスターを後付け!  
高性能カートリッジフォークへ ZEPHYR をアップグレード!**



**TASC for KAWASAI ZEPHYR1100 全年式 ¥133,100 (税抜 ¥121,000) TASCZEP11**

TASC は部品単品での販売はしておりません。TASC の組込みには高度な技術を要するため、弊社にて組込み作業を行います。表示価格には組込み工賃が含まれております。

**TASC 組込み時に消耗部品の交換料金 8,580 (税抜 ¥7,800)**  
交換部品：スライドメタル、ガイドメタル、ダストシール、オイルシール

### ノーマルフォークスペック

ダンピングアジャスター  
非装備

ダンパー  
ロッド式

### TASC フォークスペック

伸側  
ダンピングアジャスター

圧側  
ダンピングアジャスター

カートリッジ式  
高性能積層シム

専用  
フォークスプリング

TASC 内部イメージ  
(写真は MT-09)

## 純正の外観を崩さずに、高性能フロントフォークへ!

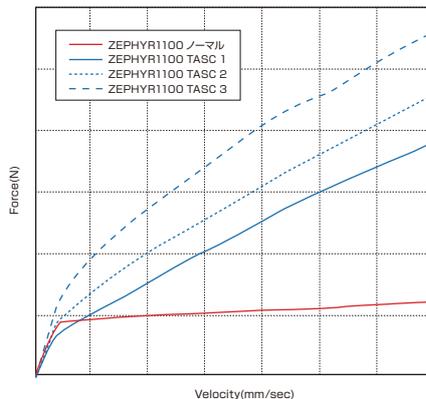
純正のフォークにはアジャスター機能がなく、リニアな動きに対応できないダンパーロッドタイプのフロントフォークを採用する ZEPHYR1100。車両重量があるわりに、スプリングレートが柔らかい為、姿勢も常に低くなり、ステアリングの舵角が付きすぎてしまい切れ込む傾向にある。

そこで Technix では TASC キットを ZEPHYR1100 用に開発。積層シム型バルブシステムを用い完全カートリッジ化。片側をコンプレッションダンパー、もう片側をリバウンドダンパーの左右独立調整式システムに大きく変更。スプリングレートも見直し最適化を図り、ダンピングにワイドな調整幅を持たすことで、ブレーキをしっかりと使ったライディングができ、ストリートからスポーツ走行までの幅広いシチュエーションで最適な特性を得ることが可能に。

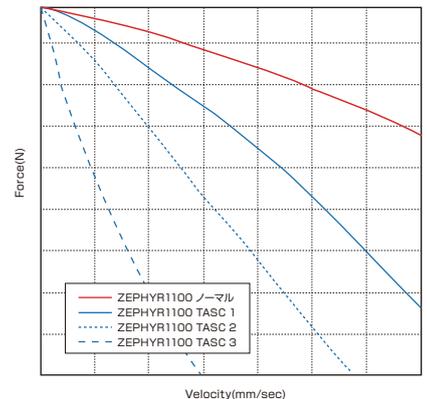


ダイノテストと実走行テストで、様々なライディングフィールドのセッティングデータをチャート化し仕様を決定しています。

ZEPHYR1100 TASC コンプレッションの比較例



ZEPHYR1100 TASC リバウンドの比較例



#### ストリートセット

低速、低荷重でも乗り心地を損なわないように減衰力は弱めだが、初期からしなやかに効き、奥では腰のある動きにする事で、ストローク全域での接地感が増し、より安定したコーナリングが可能に。

#### ワインディングセット

積極的にバイクを旋回させるため、ブレーキを当てながらコーナにアプローチすることを前提に、ストリートよりも伸圧減衰を強めに設定、加減速がしっかりと出来るようなり、ブレーキングでのフロント荷重コントロールが容易になり、よりアグレッシブなライディングができるようにセットアップ。

弊社テストでは、リアショックを「NITRON R3 シリーズ」を装着してテストしております。車体のバランスを取るために同ショック又は同等の社外品への交換を推奨致します。同ショックを装着の場合には、各ステージごとのリアショックセットアップデータの提供も可能です。